

校 報

ましみず

2月号

掛合小学校
平成21年2月発行

高学年スキー教室

体育主任 松井 誠

一月後半のインフルエンザの流行で、延期となったスキー教室。そして次は、春めいた天候による雪不足が心配でしたが、予定した二月十日(火)に実施することができました。今年度からは学年の児童数も増えましたが、高学年の体育科の学習として教育課程に組み込み、五・六年生が参加できるようにしました。しかし、一年生からスキーに親しんでいる子が多く、慣れない子どもたちはどうかなと心配もしていました。ところが、ゲレンデを滑る子どもたちの、真剣な眼差しと積極的な姿にそんな心配はすぐに吹き飛んでしまいました。転んでも、自分の力で立ち上がってまた滑っていき姿を見て、「二年間の活動にしてよかったです。」と思えました。

今回のスキー教室には、地域のすばらしい人材を活用しようと考え、保護者さんや地域の方々による講師をお願いしました。講師さんや五・六年生にとっても、すぐに親しみを持って遠慮なく触れ合う姿に、地域の方をお願いしてよかったですと改めて感じる一日でした。

今回のスキー教室の講師さんには、原 元宏さん、小川浩平さん、藤原聖二さん、景山和幸さん、松村直樹さんの保護者の方をはじめ、波多地区の森山宗芳さん、市教委の板垣 旭さん がご協力をしてくださいました。ありがとうございました。来年度は、さらに様々な学校教育活動で、保護者

の皆様にご協力をお願いする機会が増すと思います。掛合っ子のすてきな先輩として、今後もよろしくお願ひします。



ゲレンデの雪質はベストではありませんでしたが、49人が1人の怪我もなく楽しくできたのは、指導講師の方々の卓越した指導技術のお蔭です。写真上は、開講式の様子。



五年 藤原穂香
わたしは初めてスキーをしました。原講師さんの練習は、すぐくきつかったです。でも、合格テストで「とてもすばらしい! 百二十点あげたいくらい。」と言われたときは、すごくうれしかったです。また、行きたいです。

五年 石飛成馬
一年ぶりだったので、「滑れるかなあ。」と思っていただけ、上手く滑れてよかったです。みんなとも触れ合えたり、たくさんを知ることができました。今日は楽しい一日になりました。

六年 藤原孝光
スキーの練習をしていると、森山講師さんが「ストックを使わずに滑りましょう。」と言われたのでびっくりしました。でも、やってみると「これはこれでもいいなあ。」と思いました。スキー教室をやって、上手く滑れるようになってよかったです。

六年 中村優華
去年のスキー教室よりも、上手に滑れるようになったのでよかったです。また今度スキーをするときは、第二リフトに乗って上から滑れるように頑張りたいです。

六年 宍戸由佳
今年小学校生活で最後のスキー教室でした。一年生のときからずっとやっていて、今年で六回目だったけれど、とても新鮮な気持ちでできてよかったです。

ご寄贈
ありがとうございます

開校を記念して後援会様をはじめ
多くの方々からご寄贈を賜りまし
た。後援会様からのご支援について
は、おって本年度の会計報告をいた
しますので、それで代えさせていただきます。

☆ 金一封
更生保護女性会様



更生保護女性会様からは統合以前
から、長い間、各小学校は寄贈を受
けていました。今回は、いただいた
ご厚志で児童用図書を買わせていた
だきました。

☆ 金一封
掛合中学校
第四十六期卒業生様



いただいたご厚志で屋外設置用案
内板を買わせていただきました。アル
ミ製のため雨で濡れても錆びませ

☆ 金一封
商工会青年部掛合支部様

いただいたご厚志に後援会から若
干お手伝いいただき、加湿器を学級用
として八台買わせていただきました。
教室の暖房は、深夜電力を使って蓄
熱し、ファンで温風を送る方式で、室
内が乾燥気味になります。加湿器のお
蔭で、室内の湿度も適切に保つこと
ができました。



☆ 金一封
酒販組合掛合支部様
開校式の折にご寄贈いただきま
した。雲南市が寄贈を受けた形にな
っていただきましたので、市費から若干の
支出追加をして、メロディ時計を買
わせていただきました。



1時間ごとに電子メロディとともに文字盤が
下がり、人形のパーフォーマンスが見られます。



玄関（昇降口）を入った正面にかけています。

ほほえみタイム
朝の読み聞かせ活動

学級朝礼の前の十分間を朝活動の時間帯としています。この朝活動では、全学年とも火曜日を国語のスキルアップ、木曜日を算数のスキルアップにし、漢字や計算の習熟練習を行っています。月曜日と木曜日は学級裁量で、内容としては詩の暗唱や読書をすることにしています。

金曜日の朝活動が全学年とも読書です。原則一年生から三年生までが読み聞かせをしてもらいます。また、毎月最終金曜日は、全学年に読み聞かせに入っていたいただきます。以前にもこの校報でお伝えしましたが、三刀屋高校掛合分校の生徒さんも読み聞かせで来てくれます。



高校生による初めての読み聞かせ 9月12日

この一年間に掛合小学校に読み聞かせで来てくださった方々(順不同です)

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 小川 忍 様 (掛合) | 藤原ひろみ 様 (掛合) | 小川 真里 様 (掛合) |
| 香川 歌子 様 (掛合) | 原 美裕喜 様 (掛合) | 後山 悦子 様 (掛合) |
| 菅野 幸子 様 (掛合) | 佐々木真由美 様 (掛合) | 藤原 敬子 様 (掛合) |
| 藤原 洋子 様 (掛合) | 茂富加奈子 様 (掛合) | 藤坂 美貴子 様 (掛合) |
| 白築 元子 様 (掛合) | 願 永 珠青 様 (掛合) | 横田 祥子 様 (掛合) |
| 福島今日子 様 (掛合) | 朽谷 治 様 (掛合) | 福島 光浩 様 (掛合) |
| 中山佐智子 様 (掛合) | 今村 美保 様 (掛合) | 徳島 末美 様 (掛合) |
| 小玉 智香 様 (掛合中) | 白築 香奈子 様 (松笠) | 白築 和子 様 (松笠) |
| 安食 祥子 様 (松笠) | 落合 永美 様 (松笠) | 三浦 智恵美 様 (松笠) |
| 落合 慧 様 (松笠) | 落合 勝江 様 (松笠) | 白築 京美 様 (松笠) |
| 高角 里美 様 (松笠) | 福島 富枝 様 (松笠) | 永瀬 美和 様 (多根) |
| 松村 知子 様 (入間) | 山中 洋美 様 (波多) | 神田 みゆき 様 (波多) |
| 森山 緑 様 (波多) | | |
| 石飛 春枝 様 (めだか学級) | 落部 鶴子 様 (めだか学級) | 落部 憲一 様 (めだか学級) |
| 落部 清子 様 (めだか学級) | 落部 鳴江 様 (めだか学級) | 白築 澄子 様 (めだか学級) |
| 小林 好子 様 (めだか学級) | 石飛 辰夫 様 (めだか学級) | 森山 幸子 様 (めだか学級) |



5年教室での読み聞かせの様子。



2年生が床に腰をおろして、聞き入っています。

～インフルエンザにご注意を～

1月下旬に2年生、3年生の学年・学級閉鎖をしましたが、ここにきて再びインフルエンザによる欠席が増えています。特に1年生の罹患が多く、一時は学級閉鎖も考えたほどです。症状を聞きますと、熱が上がったり下がったりを繰り返すパターンもあるようです。合併症を引き起こしてもなりませんし、二度目の罹患も考えられます。うがい、手洗いはもちろんですが、体調に変化が見られる場合は、早めに休養(睡眠)をとるなどして、症状が重くならないように気をつけてください。

まだ発生はありませんが、近い将来、発生が予想されている「新型インフルエンザ」に関する情報提供をする予定です。

人権・同和教育をテーマに
学習公開・PTA研修会

大雪のために延期した学習公開・PTA研修会を二月十七日に行いました。各学年とも、人権・同和教育をテーマにした学習を公開しました。



写真は、「いじめ」に題材とした4年生の道徳の時間の一場面です。

また、PTA研修部主管の研修会では、講演講師に雲南市教育委員会教育委員長の永瀬豊美先生をお招きし、「人として、親として」という演題で人権問題について、また人間の在り方についてのご講演をいただきました。この研修会はPTA会員(保護者・教職員)対象に行われました。一方、同じ時間帯に児童は、体育館で人権啓発ビデオ「新ちゃんが泣いた」を全学年が視聴しました。子

どもの人権専門委員の西村様にお世話になりました。



写真右:永瀬先生のご講演。左:体育館でビデオ視聴。



一日入学

二月二十五日(水)

この四月に入学する保育所年長組の子どもたちを、小学校に招待しました。「新一年生とのなかよし会」を担当した二年生の子どもたちは、この日のために随分前から、準備や練習を重ねてきました。



十分足らずの短い時間でしたが、招待された年長組の子どもたちも、案内、説明、ふれあいなどいろいろなことを担当した二年生の子どもたちも、その顔には満足感が溢れていました。同時進行で、保護者の方への説明、入学用品販売を行いました。

高まる安全性

市道佐中穴見谷線に
横断歩道設置

掛合総合センター様のご尽力により、旧掛合小学校の校庭へ下りる時やプールへ行く時などに横断する市道佐中穴見谷線に、横断歩道ができました。



見通しがよくなった上に、横断歩道、注意看板、カーブミラー等々の種々の安全設備が。

【訂正】

前号(一月三十日発行)の四ページで、新しい教育課程と移行措置についてお知らせしました。

この文章の中で、「教育課程の改訂」とすべきところを「改定」と表記してしまいました。正しくは「改訂」です。訂正をしてお詫びいたします。
(発行責任者 富田)